



7月3日（水）避難訓練（不審者）を実施！

7月3日（水）2時間目、全校児童で「不審者対応の避難訓練」を行いました。阿南警察署生活安全課、阿南市青少年健全育成センター、大野駐在所の方に来ていただきました。

今回の避難訓練は、不審者が学校の敷地内に侵入したという想定で行いました。まず、不審者役の警察の方が、「1年生教室のベランダに現れ、教室をのぞき込んで声をかける」という場面から行いました。不審者が侵入したということで、職員室へ連絡があり、校内放送で「かがやき。かがやき。1年ベランダ。1年ベランダ。」という緊急放送（コールサイン2回）を行いました。同時に校長が警察（今年度は通報はなし）と幼稚園（訓練として通報する）への通報の模擬訓練をしました。全学年の子どもたちは、2階図書室へ避難し、全員避難の確認後図書室を施錠しました。

警察が到着するまで、対応班の教職員が不審者と距離を取りながら対応しました。警察が約5分後に到着し、不審者を確保しました。今回は、不審者対応訓練でしたが、実際ならなかなかスムーズに対応が難しい点もありました。学校として、子どもの安全を第一に考えた対応策を行っておりますが、実際に起こった時には、なかなか訓練のような冷静な対応が難しいことも考えられます。

不審者から子どもたちを守る日頃からの備えとして、次の3つのことを意識しながら全教職員が共通理解を図り、一丸となって学校の安全対策に取り組んでいきたいと考えております。

- ①まずは、子どもたちを不審者から遠ざけて安全な場所へ避難させる。
- ②また、学校の敷地内への立ち入りを食い止める。
- ③校舎内へは、侵入させない。

今回の「不審者対応の避難訓練」を一つの対応策の事例とし、今後もいろいろな場面を想定しながら、子どもたちの安全な学校生活に取り組んでいきますので、保護者の皆様もご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

< 「不審者対応の避難訓練」の様子を少しですが紹介します。 >



避難訓練後、体育館で「防犯教室」を行いました。阿南警察署の方と阿南市青少年健全育成センターの方からは、「いかのおすし」についてお話をいただきました。ご家庭におきましても「いかのおすし」についてご確認いただければと思います。

また、不審者に、“もし”出会ったときに、どのようにしたらよいのかについてロールプレイングを行いました。①「不審者から話しかけられたら、『いやです。』『だめです。』『いきません。』の3つの言葉で答える。」②「反対の方向へ20m以上逃げる。」③「近くの大人の人に110番してもらう。」④「知らない人からは4m以上の間隔を取っておく。」などについて教えていただきました。

夏休みが近づいています。この機会に、お子様の安全な生活について、お子様と一緒に考えていただければと思います。

